

教育委員会会議規則（第18条関係）

会 議 録

文書分類		保存期間	30、10、5、3、1年
会議の名称	第12回教育委員会定例会		
開催日時	令和4年12月21日（水） 午後 3時00分開会 午後 3時45分閉会		
開催場所	真壁庁舎 3階 3310会議室		
出席者	（委員出席者氏名） 教育長 稲川 善成 教育長職務代理者 市村 尚夫 委員 小林 源洋、委員 小島 香織 委員 袖山 政佳 （説明の出席者職・氏名） 教育部長 園田 哲也 次長兼学校教育課長 初芝 保 教育指導課長 田部井 悦子 生涯学習課長 上野 俊一 スポーツ振興課長 五十嵐 敦 文化財課長 寺崎 大貴 学校給食センター所長 荒井 真澄		
議事録署名人	小林 源洋 委員		
会議内容	・報告第18号 桜川市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について ・報告第19号 桜川中学校区と桃山学園区の統合について		
会議録作成方針	要点記録		
情報の公可否	㊟・否 不開示理由（部分開示を含む）		

会 議 内 容	(審議内容・審議経過・結論等)
稲川教育長	<p>ただいまから令和4年第12回桜川市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>本日の出席委員数は私を含めて5名です。全員出席しておりますので、本委員会は成立致します。</p> <p><b>【議事録署名人の選任】</b></p> <p>それでは、本日の定例会における議事録署名人についてですが、小林 源洋委員にお願いします。</p> <p><b>【議事】</b></p> <p>本日の会議に提案されている案件ですが、報告が2件でございます。ご協議よろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは議事に入ります。</p> <p>はじめに、報告第18号 桜川市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令についてですが、学校教育課より説明願ひます。</p>
初芝学校教育課長	(資料により説明)
稲川教育長	<p>説明が終わりました。委員さんから発言等があればお願ひいたします。</p> <p>上位法に伴い改正するという事なので、よろしいでしょうか。</p> <p>発言がございませんので、報告第18号 桜川市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令については、報告のとおりとさせていただきます。</p> <p>続きまして、報告第19号 桜川市中学校区と桃山学園区の統合についてですが、学校教育課より説明願ひます。</p>
初芝学校教育課長	(資料により説明)
稲川教育長	説明が終わりました。委員さんから発言等があればお願ひいたします。

小林委員	<p>真壁地区学校統合準備委員会の協議内容は、地域の皆さん保護者の方々に伝えるということですが、それは桃山学園地区・桜川中学校区だけでしょうか。</p> <p>HPは皆さん見ていると思われませんが、それ以外の回覧板等はその対象地域だけでしょうか。</p>
初芝学校教育課長	<p>真壁地区を対象にしております。学校の保護者、認定こども園・認定幼稚園の保護者の方々にも真壁地区学校統合準備通信第1号の通知はお渡し済みです。</p>
小林委員	<p>大和地区・岩瀬地区の方々は、この流れは気づいていないで動いている可能性はありますか。</p>
初芝学校教育課長	<p>個別には配布しておりませんのでHP等で流れを確認いただくこととなります。</p>
小林委員	<p>この（学校統合準備）流れをほかの地区の方々にも分かっていただければ、次の（学校の統合）段階に入りやすいのではないかと。今後、先の流れ（学校の統合）で岩瀬地区・大和地区も学校の統合に向けて協議を進める方向になると思います。この地区（真壁地区）はこの様に進めていたとわかるといい。HP以外で何か発信出来ればよいと思います。</p>
初芝学校教育課長	<p>全戸配布にはなりません。回覧という形で、その話は検討していきたいと思っております。</p>
小林委員	<p>よろしく申し上げます。</p>
市村委員	<p>よろしいでしょうか。当該地区ここでは谷貝小学校・樺穂小学校の話をしていきます。私は谷貝地区の役員をしております。ある方が樺穂地区に住所は置けていますが、実質、谷貝地区に在住し役員をしている方がいます。定期的に役員会（報告会）がありますが、そのときその方は、非常に細やかに計画の話し合いの経緯についてほかの役員の方々に話して下さるのです。それは小さい地区の役員会の場合ではありますが、そこで伝達し、立ち話でも情報交換の場を設けるとするのは素晴らしいと思っております。ただ、その方が広域に伝達することにはやは</p>

	りお仕事もされているので無理であると思っています。
稲川教育長	袖山委員、いかがでしょうか。
袖山委員	はい。皆さん本当に沢山ご苦勞されて連日連夜、ここまで積み上げてきた部分がありますね。本当に大事なのは市村委員がおっしゃったとおり、地域との合意形成、そこから理解が始まると思います。小林委員も大事なことをおっしゃっていましたが、この桃山学園が（学校の統合の）モデルになるような取り組み、桜川市に広がり、そして、大事な財産としてだしていただければと思いました。
初芝学校教育課長	ありがとうございます。
稲川教育長	そのほか何かございますか。
小島委員	色んな意見があって真壁地区学校の統合に向けて進み始めたところだと思います。定期的に統合準備委員会が行われ、そのとき地域代表の方や PTA 役員等の足並みは前向きに揃っていますか。
初芝学校教育課長	11月30日（水）に行われた第2回統合準備委員会で統合時期が決まりました。そのときに何故統合時期がばらついていたか。それは、樺穂小学校校舎の老朽化問題と、現在整備中の桃山学園の通学路が完成してからのがよいのではないかとの意見があり、そこで統合時期が令和7年4月・令和6年・令和8年という意見がありまとまりませんでした。通学路整備の担当課である建設課・企画課の耐震等に詳しい者がそれぞれ説明しその後、皆さん納得していただきました。統合時期が決まればその後は統合準備委員会の分科会で意見の共有や整合性を図り決めることとなります。そこは随分前向きになっています。
小島委員	良かったです。お疲れ様です。
稲川教育長	ご心配、ありがとうございました。  各委員さんからの意見を頂戴したところですが、実際ここまでにとどり着くためには、積み上げてくるのに確かに時間がかかりました。説明責任をどこまで果たしたらいいか、スタートは5月に「真壁地区学校の統廃合に関する保護者アンケート調査」から始まり、10月2

6日(水)第1回統合準備委員会のとき、やはりずれということがあったため、今一度教育委員会に持ち帰って練り直しをしました。11月30日(水)に行われた第2回統合準備委員会で一緒に意見が合わさり、今回の形になりました。住民代表も地域代表もPTA代表も全て揃って心ひとつにして「さあ、スタートしましょう」という段階ができたところです。いずれにしても、このモデルがいいモデルになるように、小林委員がおっしゃったように、この後の大和地区・岩瀬地区と波及的な部分でノウハウという大切なところをきちんと抑えていく。記録は記録としてしっかりとおいていつでも紐解けるようにすることと、また見通しをつけるために、HP・お便りの形で、該当地域外には回覧で周知するし、該当地域の方には主体的に考えていただきたい。

貴重なご意見ありがとうございました。

それでは、報告第19号 桜川市中学校区と桃山学園区の統合についてですが、報告のとおりとさせていただきます。

議事は以上となります。

議事進行にご協力いただきありがとうございました。

会議の正なることを証します。

令和 年 月 日

教育長

議事録署名人  
教育委員